



### 【山野草の寄せ植え講習会】

生物多様性に配慮しつつ、生命力の強い山野草のミニ盆栽の作り方を学びました。貴重な高山植物が盗掘されたり、野生動物の食害で全滅したりと難しい問題が山積しており、旬の情報が飛び交います。

### 【那須平成の森で森林ガイド体験】

森林の役割や大切さを広報するために、私達もプロの森林ガイドさんについて一緒に歩きながら学びました。山で生活する私達とは違った視点で森を案内していて、いろんな見方があることに気づかされました。



### 【木質バイオマス発電施設視察】

持続可能な社会を目指すためにはどうしたらいいかと、資源の有効利用を図って栃木県内で唯一稼働している木質バイオマス発電施設を見学しました。震災以降視察希望団体が増えたそうです。

佐野市の住友大阪セメント(株)視察



私達の本年度の活動の一部をご紹介します。栃木の森や自然、そこで育まれた木材の素晴らしさを知っていただきたいと活動を行ってきました。先人達が一本一本苗を植えて、長い間を手塩にかけて育ててくれて現在の素晴らしい森と自然環境を創ってくれたことに感謝して、次の世代に続けなくてはならないと思っています。

木を使うことによって森が甦ります。元気な森を後世に残しましょう！

# こもれびの会便り

平成 25 年 2 月 発行 栃木県林業振興協会女性部



私たち「こもれびの会」（栃木県林業振興協会女性部）は森の魅力、大切さを多くの皆様に知っていただくために森のPR活動を行っています。

### 毎年一番人気のイベント

毎年夏に日光市霧降高原で森の探検を行っています。ミストシャワーの「まっくら滝」は隠れたスポットです。滝しぶきを浴びて清流の中で涼み、天然氷のかき氷、地場産野菜と地域ブランドの日光ヒミツ豚をたっぷり使った特製カレーの昼食、木工クラフト制作と森の中で一日ゆっくり過ごして森の恵みを体感しました。





# 栃木の森



県南部の佐野市で杉林を利用した葉わさび栽培と加工品の販売や、山や公園で見つけた木の実や小枝を活用して作る親子クラフト教室を行っています。小学校の子供たちを対象にした森林教室も人気で、山の中で子ども達ののびのびとした様子に私達も嬉しくなります。森の恵みや楽しみを味わいに是非遊びに来てください。

佐野市 高橋清子



県北東部にある大田原市は八溝山を背に山々が連なり緑豊かな地域です。昔から優良な八溝材の産地としても知られ、手入れの行き届いた針葉樹の山々が望めます。また、歴史的には那須与一や松尾芭蕉ゆかりの地でもあります。是非一度お越し下さい。 大田原市 屋代ゆき子



県東部の茂木地区は日本の原風景といわれる里山が広がる所です。雑木林は手入れが行き届き、さらった落ち葉は堆肥として利用され、畑に戻されて質のよい野菜が作られています。山では山菜、梅、柚子が採れ、段々の田んぼでは稲が育ちます。まだ硬い木の芽は着々と準備が進み新緑の季節を待っています。

茂木町 瀬尾 恵子



県西部の日光地区は日光連山が連なり国立公園が広がる素晴らしい景観と自然環境に恵まれた地域です。信仰の山々や水源の森、身近な里山まで様々な山を楽しむことができます。また厳しい自然環境から育まれた木材は木目の詰まった良質の木材です。東照宮を建造した木工の技術も近隣に残されています。

日光市 大嶋久美子



# 栃本の木



やっぱり木が好き  
木の家がすき

**木材は、再生産可能な、  
地球上でもまれな天然資源。  
ただし人々がそのことを意識して真剣に  
活用を思い立った時、  
初めて無限の資源へと変わります。  
このことが循環型社会を形成し、  
さらに自然環境の回復にもつながるのです。**

(詳細は栃木県木材業協同組合連合会HPをご覧ください)



栃木県は、北部の日光・那須の山々から南部の平野まで、水と緑の美しい自然に恵まれています。県の面積の約半分を占める森林は、木材の生産、水源のかん養など、私たちの生活に欠かすことのできない重要な役割を果たしています。

私たちが育てているこの森林を、伐って、利用して、植えて、将来の世代に引き継ぐ活動を行っています。

栃木県林業振興協会 会長 齋藤 正

お問い合わせ先：栃木県林業振興協会 HP またはメール

tochirinshin@moritomegumi.com